



# やまがたの明日を

主催：山形産業人クラブ・日刊工業新聞社

スズキハイテック会長

鈴木 喜代壽氏

山形県の最近5年間の工場立地件数は10件で推移しています。グローバル化が進展する中、国内での設備投資の環境は依然として厳しさもあります。こうした中で、自動車関連産業はじめ、長野の企業誘致など、内に社会情勢も見据え、産業界の最新情報のように推進していく、具体的な支援策はどのように取り組んでいます。

◇ ◇

大通工業戦略技術振興課長

企業誘致に当たっては、まずは、自らの経済的・技術的な強みをアピールするため、地域活性化に向けた各種支援策を実施してきました。

◇ ◇

伊藤 製作所社長

伊藤 明彦氏

## モノづくり中小企業の振興策について



## モノづくり中小企業の振興策について

片桐 製作所社長

片桐 鉄哉氏

山形県はモノづくりですか。また本年度から産業の発展方向性として、「技術を核とした高力強化に向けて、工業的・持続的に発展するものづくり産業の実現」を掲げています。体制について教えて下さい。

そこで地元企業の成長分野参入促進に向けた具体的な支援策はどのように取り組んでいます。

◇ ◇

大通工業戦略技術振興課長

成長分野の参

入促進につきまして

興戦略

の柱の一つと

お話しします。

◇ ◇